

子どもに関わる、すべての大人へ。

スマホ、 禁止する？ それとも、 一緒に 考える？

家族・学校・地域で
子どもたちの未来を支えるために、
いま、知りたい
考え方があります。



子どもたちが生きるのは、デジタルのある社会。

「使わせない」だけではなく、
「どう使うか」を一緒に考えてみませんか。

いま、知りたい

「デジタル・シティズンシップ」
という考え方

「制限・禁止」だけではなく、
リスクを理解しながら、
よりよく使う力を育てるへ

- ✓ 子どもたちを取り巻くデジタル環境の現状や変化
- ✓ ICTやSNSのよさや可能性を生かす考え方
- ✓ デジタル・シティズンシップの基本的な考え方
- ✓ 子どもが自ら考え、判断し、よりよく活用するための大人の関わり方
- ✓ 家庭・学校・地域それぞれの立場からできる支援

それぞれの立場で
子どもとの関わりを振り返り、
明日からの家庭教育支援や
学校・地域での実践に
生かせる研修です。

どなたでも
お気軽にご参加ください！

こんな方におすすめの研修です！

保護者



わが子のスマホ・SNS
利用が気になる方

教職員



子どもたちの情報活用を
支えたい先生方

公民館・社会教育関係者



地域での子ども・家庭支援に
携わる方

地域で子どもに関わる方



子どもたちの育ちを
応援したいすべての方

立場は違っても、
子どもの育ちを支えるのは、
みんな同じです。



令和8年度 家庭教育支援者地区別研修(いわき地区)

講演

デジタル社会を生きる子どもたちをどう支えるか
— 家庭・学校・地域で考えるデジタル・シティズンシップ —

講師

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター

准教授 豊福 晋平 氏

参加費
無料

お申し込みはこちらから！

右の二次元コードを読み取り、
お申し込みください。



申込期限 令和8年10月23日(金)



期 日
令和8年
10月28日(水)
14:00~16:00
(13:30受付開始)



会 場
いわき市文化センター
1階 大講義室
(いわき市平字堂根町1-4)



対 象
保護者・教職員・公民館等の
社会教育関係者・地域で子どもに
関わる方など、どなたでも
参加できます。
※家庭教育に関心のある方も大歓迎です。



主 催
福島県教育委員会
共 催
いわき市教育委員会

その他

- ・当日は文化センター専用駐車場の混雑が予想されます。近隣の公共駐車場の利用にご協力をお願いします。
- ・平新川駐車場又は平十五丁目駐車場をご利用の場合は、3時間までの無料券をお渡しします(詳細は裏面へ)。
- ・その他ご不明な点は、下記事務担当までお問合せください。

事務担当・問い合わせ先

福島県教育庁いわき教育事務所 総務社会教育課 橋本 雄一
電話：0246-24-6144

文化センターご利用のお客様へ

文化センター専用駐車場(69台)が満車の場合は、下記の①～⑤の公共駐車場をご利用ください。

駐車券が配付された場合は、駐車券を文化センター 1 階事務室へお持ちください。

※④と⑤の有料駐車場を利用した場合、**3時間までの無料券**をお渡しします。

